

西村亀氏文書(1)(2)(3)概要

| | |
|----------|---|
| 1:文書群番号 | 081007 |
| 2:文書群名 | 西村亀氏文書(1)(2)(3) |
| 3:出所 | 西村亀家 |
| 4:家業・役職等 | 庄屋 |
| 5:地名 | 摂津国武庫郡道意新田／兵庫県武庫郡道意新田／武庫郡大庄村道意新田／大庄村道意／尼崎市道意／尼崎市道意町ほか |
| 6:行政区分 | 尼崎藩領／兵庫県第7区／西新田組戸長役場／大庄村／尼崎市 |
| 7:歴史 | <p>西村家は近世に道意新田村庄屋、明治前期には道意新田部落総代を務めた。また道意新田が大庄村の大字となったのちは、大庄村の村会議員を務めた。</p> <p>道意新田については、承応2年(1653)西成郡海老江の医師中野道意の係累3名が東・西新田地先の太布脇開発を出願し、開発された。当初は太布脇新田と呼ばれたが、寛文9年(1669)の検地以降道意新田と改名した。もともと郷帳に村名が独立して記載されることはなかった。明治22年(1889)以降は大庄村の大字、昭和17年(1942)以降は尼崎市の大字道意となった。</p> |
| 8:伝来 | <p>市史編修室時代に調査済みであった本文書群を、昭和56年に西村豊氏より史料館が借用。平成21年12月に整理・目録作成を完了し、同22年2月に寄託を受けた。整理は史料館古文書整理ボランティアが担当した。</p> |
| 9:史料入手先 | 西村豊氏 |
| 10:点数 | 1989点(目録件数1669件) |
| 11:年代 | 寛文12年(1672)～昭和33年(1958) |
| 12:構造と内容 | <p>本文書群中には、近世初期から戦前まで幅広い年代の文書が存在するが、大半は近代文書であり、明治年間の文書が多数を占める。</p> <p>近世文書は、道意新田・中浜新田の土地関係文書が多数を占める。そのほか村政関係、宗門改め、金融関係史料等がある。</p> <p>近代以降については明治0年代～30年代までの土地・貢租に関する史料が最も多い。ついで村政文書、戸籍関係文書がまとまっている。また家関係では成績表・課題等、学校教育に関わる文書が多いのが特徴である。</p> |
| 13:関連史料 | 西村亀氏文書(4)(5)ほか |
| 14:閲覧条件 | 原本 |
| 15:作成者 | 河野未央 |

※本目録は『尼崎市史編集目録集2、26、27』掲載の「西村亀氏文書目録」に新たに差出(編著)・宛先・形態・点数・和暦(年月日)・西暦等の情報を追加しました。

※本目録を作成するにあたり、本文書群の再整理を行いました(作業期間:平成21年4月～21年11月)。再整理(文書整理カード採録)は、史料館のボランティアの方々にご協力いただきました。